

平成28年度 大阪市立古市小学校 教育全体計画

平成28年度 古市小学校の学校教育目標

自ら考え主体的に活動するたくましい子どもを育てる

校訓 1 自ら考える子

めざす
子ども像

2 つよい子

たくましい子

3 なかよくする子

力を合わせる子

自ら考え正しく判断し、主体的に
解決していく子ども

基本的な生活習慣を身につけ、
進んで体を鍛える子ども

互いのよさやちがいを認め合い、励ま
し合いながらともに生きていく子ども

重 点 目 標

自分の考えを表現し、互いのよさを認め学び合う子どもを育てる

学力の向上

- ・基礎的基本的知識の定着
- ・習熟度別少人数指導の充実
- ・子どもの学びに焦点を当てた
思考の可視化・協働化・連続
化を意識した授業の構築

体力の向上

- ・走力・持久力・瞬発力の向上
- ・創意工夫した取り組みの推進
- ・食育の推進

学び合う集団の育成

- ・道徳教育の充実
- ・豊かな心を育む体験活動
- ・きめ細かな生活指導の推進
- ・たてわり活動の充実
- ・児童理解・個に応じた指導

保護者・地域との連携

- ・保護者・地域への迅速
的確な情報発信
- ・保護者・地域との連携
の推進

研究主題：「子どもの自然への主体的なかかわりを拓く理科学習の創造」

～ 思考の可視化・協働化・連続化を促す場を手がかりに ～

学力の向上	<p>①学習理解度到達しんだんにおいて、低学年では国語・算数で大阪市の平均点を上回ること、中学年・高学年では国語・算数・理科・社会で大阪市の平均点マイナス5点以上を目指す。</p> <p>②本年度本校アンケート調査で「興味や関心をもったことをよりくわしく調べるようになった」について、第2～6学年では「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答する児童の割合を前年度の学年での割合より上回る。例えば、第6学年は第5学年時の割合を上回ることを目指す。なお、第1学年は、昨年度の第1学年の割合を上回ることを目指す。</p> <p>③本年度本校アンケート調査で「学校での学習はわかりやすい」について「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答する児童の割合を全学年で70%以上にする。</p>
道徳心・社会性の育成	本校の授業アンケート調査で、次の項目について「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答した児童の合計の割合が8割以上にする。「自分からあいさつする」「身の回りの物を大切にする」「友だちの気持ちを考えて行動する」「自分には良いところがあると感じる」「友だちのいいところを見つける」（達成状況の指標として、看護当番日誌や生活指導連絡会の記録など、指導者からの評価も加味する。）
健康・体力の保持増進	<p>①全国体力・運動能力、運動習慣調査の全国平均値(実技)の平均値を8種目中4種目上回る。全学年春と秋にスポーツテストを実施し、課題のあるシャトルラン、50メートル走、反復横跳びの個人の記録が向上した児童を7割以上にする。</p> <p>②本校の健康習慣の取り組み等で、健康の保持増進への意欲向上を図り、健康な生活習慣の確立をめざす。健康週間でのふりかえりカードにおいて、「できた」等、肯定的に回答する児童を7割以上にする。</p>

学 年	学 年 目 標
1 年	友だちのよさを見つけ、共に伸びようとする子どもを育てる
2 年	みんなニコニコ 優しく声をかけ合う子どもを育てる
3 年	学習・学校生活に楽しんで取り組み、互いを思いやり、協力して伸びあえる子どもを育てる
4 年	互いの良さを認め合う子どもを育てる
5 年	思いを大切に、仲間を大切にできる子どもを育てる
6 年	正しい判断をする、自分の考えを表現する、仲よく協力する子どもを育てる

大阪市立古市小学校の概要

校 区 の 特 徴

- ・大きな商店街がある。
- ・古い街並みで路地が多い。
- ・校区内に信号がない。
- ・広い遊び場が少ない。
- ・商店街は人通りが多く比較的安全である。
- ・人目につきにくくなる箇所がある。

保 護 者

- ・PTAは、活発で役員、実行委員さんが学校に協力的である。
- ・子どもの教育に関心の高い保護者が多い。
- ・子どもの見守り活動にも協力的な保護者が増えてきた。
- ・PTA行事に保護者の参加が少ない。また、PTA活動に理解が十分でない保護者もいる。
- ・他の保護者とのつながりが薄い保護者がいる。
- ・ネグレクトに近い状態の保護者が一部に見られる。
- ・児童間のもめごとが保護者間のもめごとに発展する場合があり、冷静な対応を求めなければならないことが多い。

学校への期待

- ・学力向上、体力向上
- ・互いのよさを認め合い、高め合える子
- ・開かれた学校
- ・地域コミュニティ作り

地 域

- ・商店街や卒業生同士のつながりが強く、学校に協力的である。
- ・子どもの見守り活動に対して協力的である。
- ・「はぐくみ」ネット主催の活動取り組みが充実してきた。
- ・商店街と学校との連携が進んでいる。
- ・保護者と地域の役員との世代差が大きく学校の取り組みをよく存じない方も多い。
- ・町会に参加しないなど、地域とつながらない世帯がある。
- ・地域活動協議会の新しい動きがあり活動内容を模索している。

大阪市教育委員会

- ・大阪市教育振興基本計画
- ・学力向上アクションプラン
- ・体力向上アクションプラン
- ・習熟度別少人数指導
- ・小中一貫した教育
- ・言語力の向上
- ・学校図書館の活性化
- ・図書館の活性化
- ・道徳教育の充実
- ・食育の推進
- ・外国語活動の推進
- ・生活指導支援
- ・理科補助員支援
- ・特別支援サポーター
- ・教職員研修

古市小学校

子 ど も

- ・素直で学習規律を守ろうとする子が多い。
- ・新しいことに対して意欲的である。
- ・おおらかで、人懐っこい子どもが多い。
- ・困っている友だちにそっと手を差し伸べることができる子どもが増えた。
- ・主体性が十分育っていない。
- ・家庭生活の乱れが学校生活に影響している児童、集団においての自分の行動を律することができない児童等が一部見られ個別の指導が必要である。
- ・自分の考えをうまく伝えられず、話し合いによる問題解決が難しい子もいる。
- ・運動能力、体力に差があり、大阪市・全国平均より低い子が多い。

教 職 員

- ・全教職員で情報を共有し協働体制を確立して教育活動を推進している。
- ・教材研究を含む研修の充実、公開研究授業の実施、若手とベテランの交流等により、指導力の向上に努めている。
- ・授業力・指導力の向上により、分かる楽しい学習を創造し児童の学習意欲の向上を図っている。
- ・迅速的確な問題対応力・生活指導力を身に付けた資質向上を図っている。
- ・研究や学校の取り組みの成果を保護者や地域に積極的に発信している。
- ・様々な課題や問題に対して共通理解を図り、的確に判断し、自信をもち取り組みを進めている。未然防止・早急な対応を心がけている。

学校協議会

- ・学力・体力向上
- ・学校の取り組みの公開
- ・地域との連携
- ・小中連携
- ・家庭教育力向上

本校の課題

1. 学力の向上

- 基礎的・基本的事項の習得 全校学力・学習状況調査において活用力に課題
- 全教科において思考の可視化・協働化・連続化を意識した授業 習熟度別少人数学習の充実

2. 体力の向上

- 「走る力」「持久力」「瞬発力」に課題 安全についての意識の向上
- 体育科授業の充実、小中一貫した教育の推進、食育の推進

3. 学び合う集団の育成

- 互いのよさを認める心情や態度の育成、きまりを守る強い心の育成
- 道徳教育の充実 豊かな心を育む体験活動 たてわり班活動 児童理解

4. 保護者・地域との連携

- 保護者・地域へ教育活動の積極的な発信
- 保護者・地域との連携行事の実施